

ピカソと7人の女性

1. フェルナンド・オリヴィエ (1881~1966) ピカソの最初の恋人。彼女と知り合っ
て「青の時代」から「バラ色の時代」へと導かれた。「洗濯船」に一緒に住む。
2. エヴァ・グエル (マルセル・アンベール) (1885~1915)
1911年パリで知り合う。「分析的キュビズム」から「総合的キュビズム」への移行期に共に過
ごす。出会って3年後の30歳の若さで亡くなる。
3. オルガ・コクローヴァ (1891~1955年74歳で病死)
1917年知り合う。ロシア貴族の血をひくバレリーナ。パリ社交界の華でピカソも社交界にデ
ビューする。最初の妻、1918年ピカソ36歳の時に結婚し、死ぬまで正妻の地位を守る。オル
ガはピカソのモデルになる時は「私の顔が判るように描いて下さい。」と注文した。「新古典主義」
時代の理想的なモデルであった。 子供：最初の息子・パウロ 1921年生
4. マリー・テレーズ・ワルテル (1909~1977)
1927年にパリの百貨店の前で偶然出会い、モデルの申し込みをした。17歳の金髪で彫刻のよ
うな面立ちの優しいマリーを、シュルレアリスムの技法を駆使し、官能的な曲線で描いた。ピカ
ソの死後自殺をする。 子供：娘・マヤ 1935年生
5. ドラ・マール (1907~1997) 1936年、写真家として活躍していた知的なドラ・マール
に惹かれる。大作「ゲルニカ」は彼女の助言なしには生まれなかった。肖像画の傑作「ドラ・マ
ールの肖像」を捧げている。
6. フランソワーズ・ジロー (1921 ~) 1943年ドイツ占領下のパリで知り合った勝気な画
家。40歳年下、1953年ピカソ71歳の時に、ピカソへの不信から去っていく。
子供：息子・クロード 1947年生、末娘・パロマ 1949年生 (67歳の時)
7. ジャクリーヌ・ロック (1927 ~1986) 2番目の妻。1961年にジャクリーヌ・ロック (34
歳) と再婚 (79歳) する。ピカソの最後を看取った。ピカソの死後自殺をする。

1

2

3

4



5

6

7

